

なめりかわ

No.198

令和2年5月1日発行

滑川市議会

☎(076) 475-2111

E-mail:gikai@city.

namerikawa.lg.jp

市議会だより



3月7日(土) 土曜議会を開催しました

4回目の土曜議会を開催しましたが、新型コロナウイルスの影響から
今までで最も少ない傍聴者となりました。

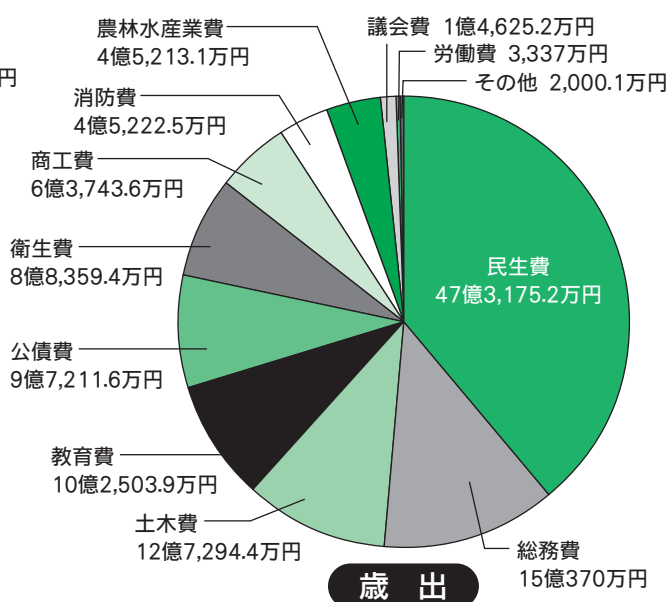
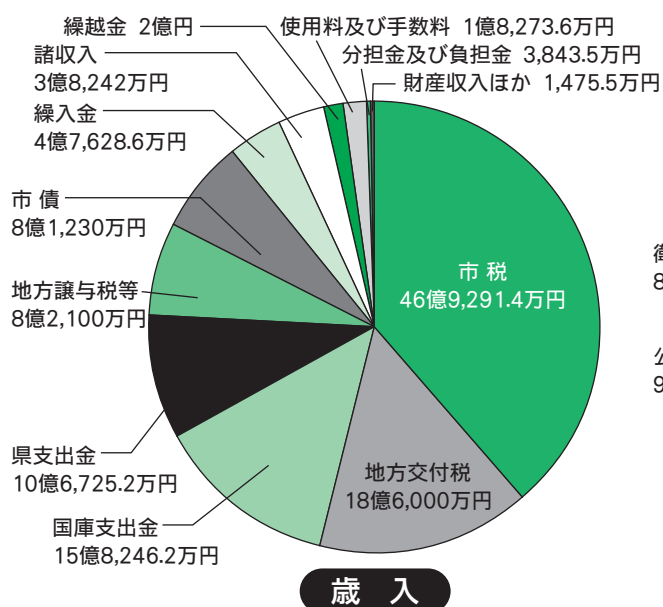
令和2年3月定例会一覧

開会				閉会				開会				閉会			
2月28日				3月18日				3月28日				4月7日			
〇本会議(主な内容)				〇委員会				〇議案の審議結果				〇議員派遣			
2月28日 会期の決定				2・18日 議会運営委員会				予 算(原案可決)				18日 委員長報告・質疑・討論・採決			
提案理由説明				10・11・12日 予算特別委員会				条 例(原案可決)				追 加 提 案			
補足説明				13日 総務文教消防委員会				そ の 他(原案可決)				議案の委員会付託			
3月2日 補足説明				16日 産業厚生建設委員会				人 事(原案同意)				閉会中の継続審査			
7日 代表質問・一般質問				合 計				合 計				議員派遣			
9日 一般質問				23件				8件				提案理由説明			
18日 議員長報告・質疑・討論・採決				10件				4件				追 加 提 案			
閉会中の継続審査				1件				1件				議案の委員会付託			

議会を傍聴しませんか。次回の定例会は6月です。

令和2年度 滑川市の予算は？

予算額は、一般会計・特別会計・企業会計を合わせて
225億9,462万6千円(うち、一般会計121億3,056万円)



予算特別委員会を設置

令和2年度当初予算の審査を行うため、全議員で組織する予算特別委員会を設置しました。

3日間に渡る審査を行った結果、「議案第2号 令和2年度滑川市一般会計予算」から「議案第8号 令和2年度滑川市下水道事業会計予算」までの7議案については、賛成全員で可決されました。

予算特別委員会が質疑のあった主な事業

○防災行政無線施設整備費

【継続事業】

2億4千500万円

防災行政無線のデジタル化に向け、整備工事を2力年で実施します。(令和2年度は2年目です。)

問 2年目の事業であるがどこまで進んでいるのか。

答 今年度は、市役所内の基地局を整備した。令和2年度は子局の整備を行い、令和3年3月に完成予定としている。

○市有財産維持管理費

4千957万円

市で管理している施設や市有地などの維持管理を行います。

問 庁舎等の修繕工事費で、どのような工事を考えているのか。

答 市役所、大ホール、西コミ等の改修費になる。令和2年度は大ホールのクーリングタワーポンプの取り換え、市役所、大ホールの受電盤の更新、市役所駐車場に障害者用の看板の設置を考えている。

○新幹線利用姉妹都市交流事業

260万円

北陸新幹線を利用し、姉妹都市である長野県小諸市を訪問することで、小諸市への理解と交流を深めます。

問 今後も継続して実施していくのか。

答 学校や子どもたちは、事業が行われると思って準備しており、交流もある。教育的意味が見いだせる活動であるという前提で継続を考えていきたい。

令和2年度の一般会計は121億3千56万円で、前年度比2.9%減、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は104億6千406万円で、前年度比3.8%減となりました。一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、225億9千462万6千円で、前年度比3.4%減となっています。

○予防接種事業費（一部新規事業）

9千401万円

感染症の発生やまん延を予防し、健康被害を避けるため、法律で定められた予防接種を実施します。

問 □タウシルスワクチンの接種が令和2年10月からとなっているがなぜか。

答 ワクチンの安定供給ができず、各自自治体の予算化と接種管理するシステムの改修、医療機関との調整、対象者への広報といったものが整う時期とした。

○火葬場管理運営費

2千2万円

火葬場の管理運営を行います。

問 近隣から、施設管理はしっかり行われているかという声がある。管理状況はどうか。

答 委託業者に業務を委託しているが、市でも定期的に施設へ訪問し、現場を確認して、修理等対応している。指摘を十分考慮した上で維持管理に努めたい。

○栽培漁業振興対策費

172万円

栽培漁業の推進のため、ヒラメやアワビの放流に対し助成します。

問 魚が捕れなくなっているという話を聞く。今後拡大していく予定はあるか。

答 滑川で放流している種類はヒラメ、アワビ、サザエ、クルマエビ、クロダイの5種であるが、県ではキジハタ、アカムツの栽培準備を進めており、放流効果が表れるようであれば、漁協と相談しながら検討していきたい。

○合併処理浄化槽設置推進事業費

2千630万円

下水道整備計画のない地域において、し尿と生活排水の両方を処理することのできる合併処理浄化槽の設置を推進すること、河川や海などの公共水域の水質保全や衛生環境の向上を図ります。

問 これまでの設置状況は。

答 設置目標としては67世帯を対象としている。今年度は28基を設置した。

（上田市長 合併浄化槽は、数は流動的であるが、対象地区に早く浸透させたいと思っており、たくさんさんの希望があれば、その都度議会に報告して承認いただきたいと思っている。）

3月定例会

本会議

◇2月28日に本会議を開き、まず会期を3月18日までの20日間と決めた後に、令和2年度一般会計予算や令和元年度一般会計補正予算をはじめとした予算及び条例等の市長提出議案20件及び報告2件が一括上程され、市長から提案理由の説明がありました。

一旦、本会議を閉じ、全体委員会を開いて担当部課長から議案の補足説明がありました。（3月2日も補足説明）

その後、本会議を再開し、議員全員で構成する予算特別委員会の設置を決めました。

◇7日、9日は代表質問及び一般質問が行われ、11名の議員が市政一般に対する質問及び提出案件に対する質疑を行った後、市長提出議案を所管の各常任委員会、予算特別委員会へ付託しました。なお、予算特別委員会の委員長は古沢利之議員、副委員長は脇坂章夫議員に決まりました。

また、議員定数及び議員報酬に関する調査研究のため、議員全員で構成する「議員定数及び報酬検討特別委員会」の設置を決めました。

◇最終日の18日には本会議を再開し、総務文教消防・産業厚生建設の各常任委員長及び予算特別委員長から、それぞれの付託議案の審査結果の報告がありました。

議案は一括して採決され、賛成全員で各常任委員長及び予算特別委員長の報告とおり可決されました。

□続いて市長から人事案件として、公平委員会の委員として金川充氏（大崎野）の選任が追加提案され、賛成全員で同意といたしました。

最後に議員派遣及び閉会中の継続審査を議決して、3月定例会を閉会としました。

常任委員会での 審査 （主な質疑等）

各常任委員会への付託案件はP13をご覧ください。

■総務文教消防委員会

慎重審査の結果、付託された8議案につきましては、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

☆令和元年度滑川市一般会計補正予算(第5号)について

○ 小中学校の情報端末の導入について、何十台も充電する際はどのようにするのか。

○ 電源供給については、各教室に電源ケーブルネットの設置を予定している。なお、これらは補助をいただき設置するものである。

○ 財政調整基金と減債基金について、積立額及び残高を踏まえ、市当局の見解を聞きたい。

○ 基金の積立については、普通交付税の算定結果に基づき、積めるべきお金を全てを積立てた。今後、決算状況を見て、3月の最終専決の中で積増しできるものがあればしていきたい。残高については、毎年、繰越金の半分を財政調整基金に積立てることとしており、そのルールを遵守してきている。

(上田市長) 財政調整基金は災害があったときに、初動をスムーズにできるようにと思っており、今の状態は悪いということにはならないと思っている。

☆滑川市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

○ 第2条の各号の区分に定められている数字の根拠は。

○ 地方自治法施行令第173条に職責などを考慮して数字が定められており、市もそれに則っていかなければならないと考えている。

■産業厚生建設委員会

慎重審査の結果、付託された6議案につきましては、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆令和元年度滑川市一般会計補正予算(第5号)について

○ 都市計画費の街路事業費に関して、中滑川駅前交差点のラウンドアバウト化はなくなったのか。

○ 都市計画街路整備事業については、12月定例会で、地元からの陳情が採択されたこともあり、地元の要望に沿ったものを第一に考えながら再考することとして進めている。ラウンドアバウト化がなくなったということではなく、ロータリー形状を含めて再考することとしており、警察との協議、住民説明、国、県との協議、事業認可と順番に進めていきたい。

☆滑川市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

○ 印鑑登録の窓口は、成年被後見人が代理人と一緒に来られた場合は、印鑑登録できると理解してよいのか。

○ 本来、成年被後見人となった時点で、印鑑登録はできないとされているが、後見人と一緒に登録に来庁され、本人が申請された場合には、意思能力があるという判断のもと、印鑑登録を行えることとするものである。

第1回臨時会

令和2年第1回市議会臨時会は、会期を1月30日の1日間と決めた後に、議案第1号「令和元年度滑川市一般会計補正予算(第4号)」の市長提出議案1件が上程され、市長から提案理由の説明がありました。

提案理由の趣旨としては、滑川漁港の要の位置にある旧滑川蒲鉾株式会社等の用地等の取得については、先定例会で、漁業振興と観光振興を目的とした土地及び建物の必要性を説明したところであり、また、今後の修繕費用や維持管理費等についてもお示しした。今回、滑川の海の入りにふさわしい活気と魅力に満ちたエリアとする漁港活性化のために、所要の予算を計上した、というものです。

提案理由説明の次に、市長提出議案を所管の産業厚生建設委員会へ付託しました。

■産業厚生建設委員会

産業厚生建設委員会では、「議案第1号」について、慎重審査の結果、賛成少数で否決すべきものと決定しました。

☆令和元年度滑川市一般会計補正予算(第4号)について

○ 将来何をしたいのかビジョンが見えない。なぜ市で買うのか。浜の活力再生プランと合わせて提案していただければ、判断材料にできたとと思うが、現時点で、市民の納得を得るのは厳しいと感じている。

○ (石川副市長) 施設の使い方を含め、議員には勉強会、協議会、委員会等で再三示してきた。浜の活力再生プランは、将来にわたって漁港周辺をどう活性化していくかというプランで、将来いろいろなことに対応できる可能性を最大限にしながら、現在利用できる施設を活用しようということ考えている。

その後、本会議を開き、常任委員長から付託議案の審査結果の報告があり、採決の結果、賛成少数で否決され、第1回臨時会を閉会といたしました。

日誌

2年2月

4日 富山県市議会議長会

定期総会(高岡市)

5日 全国市議会議長会

第108回評議委員会(東京都)

10日 議会運営委員会協議会

定例議員協議会

総務文教消防委員会協議会

12日 都市計画審議会

全国高速自動車道市議会

協議会第46回定期総会

(東京都)

18日 全員協議会

県東部消防組合議会

提出案件説明会(魚津市)

19日 富山地区広域圏事務組合

議会2月定例会(立山町)

20日 射水市より行政視察

議会運営委員

21日 総務文教消防委員会協議会

定例議員協議会

滑川中新川地区広域情報

事務組合議会2月定例会

27日 県東部消防組合議会

2月定例会(魚津市)

28日 全員協議会

3月

2月28日

3月18日 3月定例会

18日 議会報編集委員会

23日 産業厚生建設委員会協議会

全員協議会

4月

10日 議会運営委員会協議会

広報広聴委員会

定例議員協議会

議員定数及び報酬検討

特別委員会協議会

議会報編集委員会

15日 新型コロナウイルス感染症

への対応に関する申し入れ

17日 議会報編集委員会

23日 総務文教消防委員会協議会

24日 議会運営委員会協議会

全員協議会

代表質問

3月定例会では11名の議員が質問を行い、38項目について市当局の見解を求めました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

(すべての質問等詳細を記録した会議録は、6月中旬頃までに、市立図書館に配付する予定です。のご利用ください。また、滑川市ホームページの市政情報には、議会会議録検索システムが搭載されており、ご利用ください。)

※質問者の最後のQは、掲載外の質問事項です。

代表質問



1 コロナウイルスによる肺炎拡大防止に向けて、我が市の対応は万全か

2 ほたるいかに海上観光について

3 花いっぱい滑川について

4 県河川敷、堤防、海岸わきのごみ対策について

(会派＝会派自民) 高橋 久光 議員



Q コロナウイルスによる肺炎拡大

に向けて、我が市の対応は万全か。

A 上田市長 対応は基準がないの

で、目いっぱいできることをやる。

Q 小中学校の休校指示があつて臨

時休校され、我が市の対応と現状

その後の対策対応は。

A 上田市長 いわゆる放課後児童

クラブの運営、児童館、図書館、

体育施設等施設のやり方、担当ご

とに判断してやる。

Q 小学校6年生、中学3年生は卒

業が予定されている。また、高校

受験の対応と状況は。

A 伊東教育長 卒業式は予定の日

時に開催、時間短縮や出席者を限

定する工夫をし、在校生や多くの

来賓の方々にもご遠慮いただく。

また中学3年生は健康安全をまず

第一に考えて、感染リスクに備え

る重要な時期であると考えてる。

Q 市内高齢者施設の対応は万全か。

A 藤田産業民生部長 厚生労働省

や富山県から情報があれば、直ち

に所管する介護施設に周知を図る。

Q ほたるいかに海上観光は、どの時

点で観光船の状況を判断するのか。

A 石川副市長 ある程度期限を切

つて、少し区分けをしながら判断

していく。

Q 今年のホタルイカ漁はほぼ期待

できるのではないか。

A 石川副市長 ホタルイカがたく

さんとなつて大変うれしく思ってい

る。大いに期待していいところであ

り、浜の活気につなげていきたい。

Q シーズンの観光船予約状況は。

A 石川副市長 2月末で1千253人

ほぼ昨年と同様である。キャンセ

ルは3月5日現在51件144人である。

Q 台湾便が休便になり、予約があ

ってもキャンセル等が出ているの

では。状況と対応について伺う。

A 石川副市長 昨年はゼロだった

が、今年は3人の予約、現在のと

ころキャンセルはない。

Q 花いっぱい滑川市にしたらど

うか。グリーンアドバイザーは専

任か。

A 藤本建設部長 今年度は滑川産

チューリップ1千500球を市役所前

に植え、皆さんに楽しんでもらう

グリーンアドバイザーは通常勤務

との兼務で活動する予定

Q 河川敷や海岸のごみは誰が管理

しなければならないか。

A 藤田産業民生部長 施設管理者

が対策を講じている。

代表・一般質問での質疑応答における当局とのやりとりのうち、どの部分を掲載するかについては、各質問者が選んでいます。

代表質問



1 新型コロナウイルスへの対応について
2 加齢性難聴者への対応について
(会派〓日本共産党議員団) 古沢利之議員



Q 安倍首相の突然の要請という形で、小中学校が休校になった。学童保育では、マスク、消毒用アルコールの不足で大変な不安だ。どう対応するのか。

A 伊東教育長 マスク、アルコール消毒剤は全国的に懸念されている。代替品も含め衛生管理に留意して支援していく。

A 澤口総務課長 市で備蓄のマスクを配るようにしたい。アルコール消毒剤は、日医工からとりあえず100本納入される。今後も入荷次第、対応していきたい。

Q 未履修の学習課題が残るのではないか。子どもの学習する権利はどう保証されるのか。

A 伊東教育長 文部科学省から教科ごとに教材例を知らされている教員が毎週家庭訪問を行い、課題や学習状況、相談にも乗ることにしている。進級・進学に不利益が生じないよう努めていきたい。

Q 学校給食の中止に伴って、食材の生産者、納入業者、調理場職員の課題はどうなるのか。

A 伊東教育長 3月に使用予定の食材はキャンセルした。業者には影響を与えたと思う。市内野菜は冬期間で、生産量としても少なく、影響は小さいと聞いている。職員

について指摘の部分は調理場と相談していきたい。

Q 75歳以上では約半数が難聴に悩んでいるとされる。厚生労働省は、閉じこもりを認知症の発症リスクの可能性にあげ、その身体的要因に難聴をあげている。補聴器購入の補助対象の障害6級は極めて程度が重い。障害者手帳の取得以前でも購入補助を行っている自治体は増えている。検討されたい。

A 藤田産業民生部長 高齢者が補聴器購入の相談にいられた場合、障害者手帳の取得を勧めているのが現状だ。

Q 難聴について認識が全く変わっていない。6級に至らなくても補助対象にする自治体が増えている。

A 藤田産業民生部長 取り組んでいる自治体もあり、今後研究していきたい。

Q 福祉介護課の窓口などに小規模なヒアリンググループが設置されている。このシステムが効果を発揮するのは広い会場だ。国も整備に補助を始めたと聞く。

A 藤田産業民生部長 会議室等で使用できる移動型のヒアリンググループの導入も調査研究したい。その他の質問 ・国民健康保険について ・公営住宅について

一般質問



1 安全・安心について
2 子どもたちの学校環境について
竹原正人議員



Q 高齢ドライバーの事故防止のため、国ではサポカー補助金を創設した。市も便乗して補助すべきと考えるが、当局の見解は。

A 藤田産業民生部長 国の施策として、3月9日から安全運転サポート車の購入及び後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置の設置に対する補助金の受け付けが開始される。国の補助金額の範囲内でおおむね対応が可能と思われることから、現在のところ、市における新たな補助金制度の創設は必要ないと考える。

Q 除雪の出動回数が少なく、固定費や機械のリース代など、業者負担が多く、赤字が重なれば、必然的に除雪業者、オペレーターは育たない。どう考えているのか。

A 岩城建設課長 今年度のように暖冬となり除雪回数が少ない年は除雪業者にとつて負担となることは認識している。利益がなければ除雪を辞退することも考えられることから、対策を検討したい。

Q 補正予算において、各小中学校に情報端末及びLAN設置等の整備費が盛り込まれている。子どもたちの学習意欲の向上にどうつな

げていくのか。

A 広田学務課長 1人1台のコンピュータ端末で、児童・生徒が自分の興味・関心に応じて調べたり、制作活動を行ったり、学習を進めたりすることができ、互いに仲間と意見を交流して問題解決的な学習を行うなど、主体的、対話的で深い学びを展開できるように考えている。さらに高速大容量通信によって、デジタル教科書や動画、より精密な画像などの利用が可能となることから、わかりやすい授業が展開されたいと考える。

Q 昭和生まれのアナログ育ちの先生方も含めて、教える側の先生は情報端末機を使いこなせる環境をどのようにつくっていくのか。

A 広田学務課長 このたびのGIGAスクール構想にかかわる環境整備を好機ととらえ、これまで以上に教員のICT機器活用能力の向上に努める。毎年実施している国の調査、学校における教員の情報化の実態などに関する調査などにて教員のICT活用能力を把握し、その実態に応じて学校への出前研修を実施したりするなど、研修の充実を一層図っていく。

一般質問



- 1 高齢者世帯への生活支援について
- 2 厚生連滑川病院に対する市民の不安を
取り除くための手立てについて
- 3 原爆写真展について

角川 真人 議員



一般質問



防災について

岩城 晶巳 議員



Q 最近では高齢者世帯でのゴミ出しが問題になっている。今、総務省で高齢者世帯に対するゴミ出し支援について、特別交付税措置を行っているのと聞く。住民主体で頑張るだけでなく、こうしたものを積極的に利用してはどうか。

A 石川福祉介護課長 今では地域で支えあう体制づくりを十分に広めていくことを優先的に考えたい。

Q 現在、豪雪の際には高齢者宅の雪下ろしを手伝うことに助成を行っているが、豪雪に限らないで、高齢者宅周辺の除雪へ助成を検討してほしいがどうか。

A 石川福祉介護課長 現在は豪雪時の年度限りの除雪支援事業実施要綱で対応しており、今後同様と考えている。

Q 厚生労働省による再編統合のリストが発表されてから、厚生連滑川病院がどうなるのかと不安の声が聞こえてくる。リストの発表がされてから、厚生連滑川病院の運営に悪影響はあったのか。

A 石川市民課長 発表された当初は問い合わせの電話等が多数あったが、おおむね変化はなかった。しかし、今後の職員の採用に際し

て、応募者数への影響が出ないか心配はあると聞いている。

Q 現在救急や産科運営補助、機器導入補助等で六千万円の補助を行っている。しかし、消費税増税の影響や今回のリストアップによる不安の影響など、これまで通りの考え方の補助で本当に大丈夫か。補助を強化できないか。

A 石川市民課長 厚生連滑川病院は市内唯一の公的病院として大きな役割を担っている。市としても市民の健康を守ってもらえるよう支援を行っている。金額の増額が市民の不安を解消できるのかどうか不安ではあるが、市として可能な限りの協力をしたいと考える。

Q 原爆が日本に投下されてからは75年となる。節目の年となるので平和について考えるための企画を考えていると伺うが、その具体的な内容や時期は。

A 相沢企画政策課主幹 具体的な内容については今後検討となるが、平成27年度と同様に、写真パネル等を市民の皆さんに気軽に見てもらえるような形を想定している。

Q 洪水ハザードマップは、今年度に配布予定だったが来年度になった理由は。

A 澤口総務課長 今年度中に完成に至らなかった要因として、河川ごとに想定される浸水区域や浸水深と重ね合わせるなど調整に時間を要したこと、また千年に一度の発生の想定図であるため、これを市民の皆さんにお配りすると、むやみに市民の不安をおおるだけのものにならないように検討したこと、あと、河川内の雑木の伐採やしゅんせつのほか、ダムの緊急放流を踏まえたダム管理のあり方などについて、協議を重ねたことなどにより時間を要したため、間

に合わなかった。ことしの5月末までには配布できればというふうと考えている。

Q 各地区の避難所までの避難行動は実施しているが、避難場所での行動については議論されていないのでは。

A 澤口総務課長 自主防災組織単位や自治会単位での自主的な取り組みが重要であり、いざ災害が発生した場合には、避難所を開設、運営することになるので、避難訓

練だけではなく、避難所開設、運営訓練も実施していく必要がある。各指定避難所に「防災情報・避難所運営BOOK」を配布してある。このブックに避難所運営マニュアルを掲載してあり、参考にしたい。ただきながら訓練をしていたというよう周知してまいりたい。

Q 運営に関してはどっぷりと市役所が応援してくれるのかなという甘い考えもあったが、各町内それぞれ避難した後の運営の勉強もしていかなければならないということか。

A 澤口総務課長 避難所ごとに立ち上げられ、皆様方で運営していただければと考えている。

Q 一時避難場所として、企業間協定はどうなっているのか。

A 澤口総務課長 日医工株式会社と西加積地区自治会連合会と市との3者間で協定を締結している。セキユリティーの問題などで現時点では日医工株式会社1社にとどまっている。

その他の質問

- ・会計年度任用職員について
- ・プレミアム付き商品券について
- ・通学路の整備について

一般質問



1 誰も置き去りにしない
世の中を目指して
2 小学校の環境について
3 消防団の担い手について
青山 幸生 議員



Q 高校生等医療費無料化の助成を受けられる対象範囲は。

A 落合子ども課長 国の高等学校就学支援金の受給要件となっている全日制や定時制、通信制の高等学校や、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校、の第3学年までと、専修学校の高等課程を範囲としている。

Q 例えば特別支援学級に通われているお子さんが中学校を卒業した後、高校にやむなく入れなかった場合は適用にならないのか。

A 落合子ども課長 学校に進学しなかった方については該当しない。
Q 国で用意している教育訓練給付金は、雇用保険の一定程度を要件としているため、若者には使いづらい。高校に進学しない者、高校を中退した者に対して、若者資格取得チャレンジとして資格試験代

A 長崎商工水産課長 ハローワークに求職を申し込みした後、労働意思があり、本人や世帯全体の収入など、一定の要件を満たす求職者であれば職業訓練受講給付金を受給することができる。この制度

を活用し、必要に応じて資格の試験にチャレンジされ就職に結びつけてほしい。

Q 市内小学校の樹木剪定はどのように行われているか。脚立で届かない樹木は市で伐採できないか。

A 広田学務課長 地域団体の寄付や記念植樹したものもあるかもしれない。ただその後の管理が難しいというのであれば、校務助手の対応が可能か。またそれでも難しい場合は、もう一度現状を把握して再度計画を検討する。

Q 消防団は火災、大規模災害においては、消防署とともに重要な役割だ。消防団の定年延長はどうか。

A 按田消防署長 団員は65歳定年と条例で定めている。定年延長等について、消防団幹部の議題として、今現在、協議進行中である。

Q このままの定年を続けた場合の5年後の予測は何名か。

A 按田消防署長 今後5年間で、17名の方が定年により退団する。入団者がいない場合においては、286名となる。

一般質問



1 タブレットを用いた教育について
2 健康づくりの中で
3 新型コロナウイルス対策で
開田 晃江 議員



Q ICT教育にこれまで以上に力点が置かれる時代になった。子どもたちが何をどこまで使いこなす学習を目指しているか。

A 広田学務課長 キーボードでの文字の入力、電子ファイルの保存、整理、情報の閲覧、情報の送受信や共有などの基本的な操作を確実に身につけさせること。

Q タブレット学習のはじめの一步のスタートで、システムエンジニアの人を、指導者として学校に配備していくのか。

A 広田学務課長 各学校のニーズや実態に応じ、コンピュータコーディネーターを派遣したりする。
Q 地域の優秀な人材の確保は、パートタイマー感覚ではなく、人件費として、各学校へ情報教育支援員として担当してもらうことは考えられないか。

A 広田学務課長 学校の教育課程等の状況を踏まえて、講師の派遣は今後考えていく必要があるかと思う。

Q タブレット授業に関して、その手だてが違ったら、市町村の格差、学校間の格差、学級間の格差が生まれると、大きな損失だと思うが

どうか。

A 広田学務課長 子どもたちにとって学ぶ機会が公平に設けられることは大事だと考えている。学校に向いてコンピュータコードイネーターが支援し、スキルが向上するよう対応したい。

Q 厚生連滑川病院に、補助金だけでなく、新しい感覚の支援を。新型コロナウイルス対応のため、陰圧室とか、HEPAフィルターといった新型コロナウイルス関連整備を応援してほしいが。

A 石川市民課長 病院では、陰圧室対応になっていないため、国へ補助申請をしたと聞いている。市として、工事費などの相談があれば検討していく。

Q 新型コロナウイルス対策で、保育園、幼稚園、認定こども園で、アルコールやマスクが大幅に不足している。ゼロ歳から5歳の一歩抵抗力のな

A 落合子ども課長 子どもの保育を担う、保育施設の供給については、最優先と考えており、消毒液や備蓄マスクの配布も検討していきたいと考えている。

一般質問



４ ３ ２ １

東福寺野自然公園青雲閣整備について
東加積小学校の教育環境整備について
成年後見人の育成について
Net 3の民間譲渡について



浦田 竹昭 議員

Ｑ事業継続の原則から、なぜ青雲閣の改築整備事業が継続的に予算付けし、進められないのかその理由について問う。

Ａ地崎生涯学習課長 引き続き調査研究を進め、基本構想案を検討したいと考えており、決定すれば予算計上を行う予定としている。

Ｑ東加積小学校の児童数の減少に伴う、複式学級の回避、並びにその対応策について問う。

Ａ広田学務課長 県費負担の教職員の配置を要望しており、指導方法や指導形態について検討し、学習活動の充実に努める。

Ｑ東加積小学校の駐車場の設置整備についての今後の取り組みについて問う。

Ａ広田学務課長 設置に向けて適地の選定に着手しており、今後も取り組みを進めていく。

Ｑ東加積小学校の老朽化した暖房施設の維持管理修繕、並びに更新の検討について問う。

Ａ上田市長 校長の申請が来まして、早速かかりたいと思っている。

Ｑ市民後見人の育成の観点から、成年後見人育成講座の開催・実施、あるいは研修・教育の開催・実施に

ついて問う。

Ａ石川福祉介護課長 市民後見人は、養成だけでなく、選任後に継続的な支援が必要となることや、現在、専門職の確保ができていないことから、養成研修をすぐに開始

ＱNet 3の通信事業の民間譲渡交渉において、情報インフラの公共設備としての事業継続に際し、行政としての係わりについて問う。

Ａ相沢企画政策課主幹 伝送路のFTTH化費用の財政負担を想定しており、譲渡後においても、協力や支援については、求められるものがあれば、その都度検討のうえ適切に対応していく。

ＱNet 3の公平な住民サービスの提供の継続、行政並びに地域情報等の発信・提供サービスの継続について問う。

Ａ相沢企画政策課主幹 現行のNet 3エリアにおけるサービスの提供が維持されることを前提として進められ、また行政情報や地域情報

の発信にとどまらず、情報通信技術の活用等、譲渡先の事業者に対し、協力を求めている。

一般質問



２ １

観光振興について
市立小中学校の臨時休校
対応について



大浦 豊貴 議員

Ｑ観光遊覧船運航費１千９１８万のうち、ほたるい海上観光、富山湾岸クルージングの業務委託料の内訳、ほたるい海上観光中止の場合の委託料支払いに関して契約内容はどうか。

Ａ網谷観光課長 観光遊覧船運航費１千９１８万のうち、株式会社ウエーブ滑川との契約でほたるい海上観光、富山湾岸クルージングの業務委託料は１千６１８万円で、残り３００万円は富山湾マリンとの契約、若潮分になり２隻目対応の業務委託料である。ウエーブ滑川との業務委託料については、船員及び事務員の年間人件費や事務費など共通経費も含まれており、両事業含めて算出していることから、分けることは難しい。また、委託業務内容や委託料の変更については、市と運航会社が協議し定める契約内容となっている。

Ｑ観光遊覧船運航費は昨年より削減されている。昨年の予算より決算段階で収入が多かったため今年度予算を削減したということだが、自粛決定した場合、予算は変わるようになるがどうか。

Ａ網谷観光課長 クルージング運航経費は、２千８１８万であり、これに対し、ほたるい海上観光とクルージング運航収入として１千２００万円見込み、差し引き１千６１８万円を委託料としており、１千２００万円の運航収入のうち４５０万円が、ほたるい海上観光、７５０万円がクルージングと見ている。今後の状況により、この収入を見込めない状況になることも想定されるが、その際は、特殊事情ということ、双方協議のうえ、委託料の支払いが出てくる。

Ｑ今回の市内小中学校一斉休校決定までのプロセスに問題があったと思われるか、なかったと思われるか、検証はどう考えているか。

Ａ上田市長 判断が１００％間違いないというところでもないし、違っているといえは違っているし、安倍首相の休校宣言については、個人的には随分横暴なことだと思いがら、私たちはどうできるのか、日々頭を悩ませている。とにかく手をこまねいてはいけなない。これに正しいという方策は見つからない。精一杯私にできることを頑張

市議会定例会の本会議の様子は、ケーブルテレビ121チャンネルで、生放送及び録画放送を実施しております。次回の市議会定例会の本会議の放送は、6月に予定しておりますので、是非、ご視聴ください。また、録画放送はYouTubeでも配信しております。

一般質問



4 3 2 1

教育について
滑川市営住宅条例について
第7次滑川市行政改革大綱について
幼児教育・保育について



尾崎 照雄 議員

Q 2020年度から小学校でプログラミング教育が必修となるが、教師間のばらつきを克服するため民間の積極的な活用など検討すべきではないか。

A 広田学務課長 本年度、富山大学名誉教授、山西潤一先生が代表を務めるとやま地域ICTクラブ推進協議会が、市内小学生の希望者を募って地域の講師を活用したプログラミング教室を実施されている。その中で、情報教育特別講師など協力いただける方のお力もかりながら、学校におけるプログラミング教育の充実に努めている。

Q 滑川市営住宅条例での連帯保証人が2人必要となっているが、非常に高いハードルである。見直しはどうか。

A 石井まこと課長 近年、身寄りのない単身高齢者等が増加しており、保証人が確保できないために入居できないといった事態が生じることがないようにしていくことが必要と国から通知がなされている。国の通知の趣旨に鑑みて、連帯保証人の見直しについては、検討していきたいと考える。

Q 滑川市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の内容について問う。

A 奥村財政課主幹 計画策定にあたっては、施設点検などによって得られた個別施設の状態や今後の維持管理、更新等の内容、時期、対策費用などを定めることとされている。計画期間については、総合管理計画と同じ令和12年度までの計画を想定している。令和2年度の完成に向けて、全庁挙げて取り組んでいきたい。

Q 幼児教育・保育の無償化のアンケート結果で事業者からは、保育の質の向上のために必要なこととして、任用と処遇の改善が求められていることがわかった。当局の見解は。

A 落合子ども課長 技能や経験に応じた保育士の処遇改善が確実に実施されるよう、処遇改善等に係る就業規則や給与規定の整備について、各施設の実態に応じた適切かつ確実な対応が進むことが重要であると考えている。各施設に確認や指導を実施し、処遇改善の推進に向け周知徹底を図り支援を行っていききたい。

Q みのわ温泉の利用者数は。

A 上田スポーツ課長 今年度1月末で3万4千106人で、昨年同時期と比較すると約3千人の増である。

Q みのわ温泉の看板で、大榎交差点にある色のあせたみのわテニスコートの看板で、ファミリーハウスの下に小さく温泉と書いてあり温泉のPRになっていない。さびも出て、書きかえの時期が来ている。みのわ温泉と書きかえられないか。

A 上田スポーツ課長 現在、みのわ温泉テニス村の看板は、テニスコート壁面に「みのわ温泉テニス村」看板を掲げている。さらなる利用者の拡大に向け、看板の表示内容の見直しをし、温泉への誘導とPRに努める。

Q 手話について、各地区での講座はどのようになっているか。

A 石川福祉介護課長 市内の団体や個人グループから手話の講座の申し込みを受けている。今年度は東地区防災避難訓練、西加積地区防災訓練、浜加積地区社協にて講座を行った。延べ5回で160名の参加があった。

Q 市役所内での研修会はどうか。

A 石川福祉介護課長 新規採用職員

1 みのわ温泉について

2 手話について



脇坂 章夫 議員



員の研修のほか、主に窓口対応職員の研修を行う。各課で単語や質問事項をイラストで説明する「手話でGoシート」を作成し窓口を設置した。福祉介護課では朝礼時に手話通訳者が手話の学習を行っている。さらに、週1回の職員手話サークルを発足した。今年度は全国手話検定試験に2名が合格。

Q 市内の企業などでの活動は。

A 石川福祉介護課長 厚生連滑川病院、歯科医院や保険会社で講座を行っている。

Q そのほかに手話講習会は。

A 石川福祉介護課長 子どもたち向けでは、認定こども園や学童保育、児童館、中学校などで実施、あと、滑川消防署、ほたるいかミュージアムでも行っている。

Q 今後行いたい取り組みは。

A 石川福祉介護課長 来年度は手話言語条例周知用リーフレットの改訂や、商店や企業などが利用でき基本的な内容のコミュニケーションの支援シート作成を予定している。今年度は、ふるさと龍宮まつりなどで手話を紹介した。来年度も市民にとって手話は身近なものとなるよう活動したい。

議員定数及び報酬検討 特別委員会を設置しました

滑川市では、平成29年に行われた市議会議員選挙は無投票となりました。

また、全国的にも議員のなり手不足が深刻になってきています。

滑川商工会議所からは、「滑川市議会議員の定数と報酬の適正化について」要望書が提出されました。

このような背景もあり、令和3年の市議会議員改選に向け、議員定数及び報酬について検討が必要ということで特別委員会を設置し、検討することとしました。

○議員定数について

滑川市議会議員の定数については、別表1のとおり20人から2度削減されて、現在は15人となっています。

表 1	
＜議員定数＞	
S 44.10～	20人
H 16. 9～	16人
H 25. 6～	15人

○議員報酬について

滑川市議会議員の議員報酬については、別表2のとおり平成15年に約7%減となり、現在の額となっています。

また、政務活動費については別表3のとおりです。

表 2	
＜議員報酬＞	約7%減
平成 15 年 4 月 以前	平成 15 年 4 月 ～
議 長 455,000 円	424,000 円
副議長 405,000 円	377,000 円
議 員 380,000 円	354,000 円

表 3		
＜政務活動（調査）費＞		
H13.4	H23.4	H27.4
20,000 円	→ 25,000 円	→ 30,000 円

4月10日に第1回目の特別委員会協議会を開催し、今後の進め方について協議を行いました。

今後、要望書を提出された滑川商工会議所との意見交換会を開催することとしました。

★議員報酬

議員報酬は、地方自治法第203条で「普通地方公共団体は、その議会の議員に対し、議員報酬を支給しなければならない」と定めており、また、「議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給方法は、条例でこれを定めなければならない。」としています。

滑川市では「滑川市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例」で議員報酬の額等を定めています。

★滑川市特別職報酬等

審議会

議員報酬は自由に決められるわけではありません。

議員報酬の額は条例で定められているため、額を変える場合は条例改正が必要になります。

額に関する条例改正案を提出する際には、あらかじめ、市内の公共的団体等の代表者その他住民のうちから市長が任命する8人の委員で組織された「滑川市特別職報酬等審議会」を開催し、審議会の意見を聞くこととしています。

議員のなり手不足について

総務省は、時代の変化に伴い、地方議会・議員を取り巻く環境が大きく変化し、地方議会議員のなり手不足が深刻な状況となっていること等を踏まえ、今後の地方議会・議員のあるべき姿や多様な人材が地方議会に参画しやすくなるための方策等について、幅広く議論を行うことを目的として「地方議会・議員のあり方に関する研究会」を設置しました。

この研究会では、小規模市における議員報酬の引上げ等を促進する財政支援などのほか、サラリーマン等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、老後の生活や家族を心配することなく選挙に立候補できる環境を整備するため、厚生年金制度への地方議会議員の加入実現等についての意見交換が行われています。

さらに、子どもたちにとって政治が遠いのではないかととして、教育現場で政治について詳しく伝えることの重要性、多様な人材の市議会へ

の参画を促す環境整備として、地方議会議員の位置づけの明確化、サラリーマンが立候補しやすい労働法制の見直し等について、地方議員の職務や位置付けを法的に明確にすること、議会権能の強化として、議長に対する議会招集権の付与などの制度改正等を求めています。

新型コロナウイルス感染症への対応に関する申し入れ



特別委員会の様子

陳情・要望書

件名及び提出者

処理結果

・要望書(3件)

- 1 一般廃棄物処理業務委託について安定かつ恒常的な適正契約締結について 他3項目
.....全議員へ参考配布
富山県環境保全協同組合 理事長 廣瀬 淳 外1団体
- 2 浄化槽関係予算の拡充 他5項目全議員へ参考配布
一般社団法人日本環境保全協会 会長 山条 忠文 外1団体
- 3 令和2年度滑川市行政施策に対する要望について全議員へ参考配布
滑川商工会議所 会頭 今家 英明

賛否一覧表

(第1回臨時会) ※詳細はP4

議案	議員名	会派 自民				共産党 議員団		無 会 派						
		原 明	岩 城 晶 巳	中 川 勲	高 橋 久 光	角 川 真 人	古 沢 利 之	大 浦 豊 貴	脇 坂 章 夫	青 山 幸 生	竹 原 正 人	尾 崎 照 雄	浦 田 竹 昭	開 田 晃 江
議案第 1 号		／	●	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●

令和元年度滑川市一般会計予算(第4号)

※賛成者は○、反対者は●としています。※議長は採決に加わらないため「/」としています。
3月定例会は全員賛成でした。

議決結果

議案番号	議 案 内 容 等	委員会	採決結果
議案第 1 号	令和元年度滑川市一般会計補正予算(第4号)(第1回臨時会)	産	原案否決
議案第 2 号	令和2年度滑川市一般会計予算	予	原案可決
議案第 3 号	令和2年度滑川市国民健康保険事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 4 号	令和2年度滑川市後期高齢者医療事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 5 号	令和2年度滑川市介護保険事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 6 号	令和2年度滑川市工業団地造成事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 7 号	令和2年度滑川市水道事業会計予算	予	原案可決
議案第 8 号	令和2年度滑川市下水道事業会計予算	予	原案可決
議案第 9 号	令和元年度滑川市一般会計補正予算(第5号)	総産	原案可決
議案第10号	滑川市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	総	原案可決
議案第11号	滑川市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第12号	滑川市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第13号	滑川市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第14号	滑川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第15号	滑川市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第16号	滑川市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第17号	滑川市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第18号	滑川市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第19号	滑川市営住宅条例等の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第20号	辺地に係る総合整備計画の策定について	総	原案可決
議案第21号	富山地区広域圏事務組合規約の変更について	総	原案可決
議案第22号	滑川市公平委員会委員の選任について		原案同意

委員会欄は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。

※委員会…総：総務文教消防委員会、産：産業厚生建設委員会、予：予算特別委員会

「市議会たより」について、皆さんのご意見をお寄せください。
市議会の本会議は、ケーブルテレビで放送しておりますが、現場で直接、傍聴してみませんか。
詳しくは、事務局までご連絡ください。

電話 475-2111
(内線 371)

【議会報編集委員】
角川真人委員長
脇坂章夫副委員長
大浦豊貴委員
青山幸生委員
浦田竹昭委員
中川 勲委員

6月定例会が下記の日程で開催されます

日	時間	摘 要
6月8日(月)	10時	会期の決定、提案理由説明、補足説明
15日(月)	10時	代表、一般質問
16日(火)	10時	一般質問
17日(水)	10時	総務文教消防委員会
18日(木)	10時	産業厚生建設委員会
22日(月)	11時	委員長報告、質疑、討論、採決

議会改革の取り組みについて

議会傍聴啓発ポスターの作成 (平成28年12月定例会～)

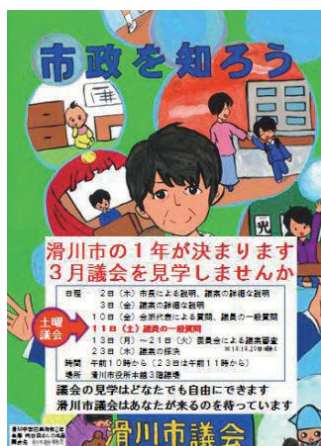
議会改革の一環として、有権者教育の推進、議会の傍聴者の増加に向け、滑川・早月中学校美術部の協力のもと、ポスターの図案を提供していただき、市議会傍聴啓発ポスターを作成し、公共施設やショッピングセンターに掲示しています。



早月中・泉かりんさん



早月中・堀上笑琉さん



滑川中・魚岸向日葵さん



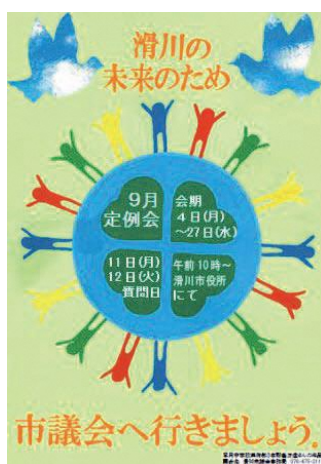
早月中・谷雛子さん



早月中・稲場灯さん



早月中・川口琴弓さん



早月中・野島冴佳さん



滑川中・小幡優那さん



早月中・横田琉弥さん



早月中・金川雅さん



滑川中・西野永里子さん

協力いただいた生徒の皆さんの学校名、お名前はポスター作製当時のものです。

今後も議会改革の取り組みについて、ご紹介していきたいと思っています。